

2 工場立地

(1) 工場立地件数

○令和5年の埼玉県の工場立地件数は23件（前年比9件減）となった。

1都3県で比較すると埼玉県が最も多く、次いで神奈川県、千葉県、東京都となっている。

○埼玉県の工場立地件数は、関東地方（1都6県）では茨城県（75件）、群馬県（41件）、栃木県（34件）に次いで第4位、全国では第11位であった。

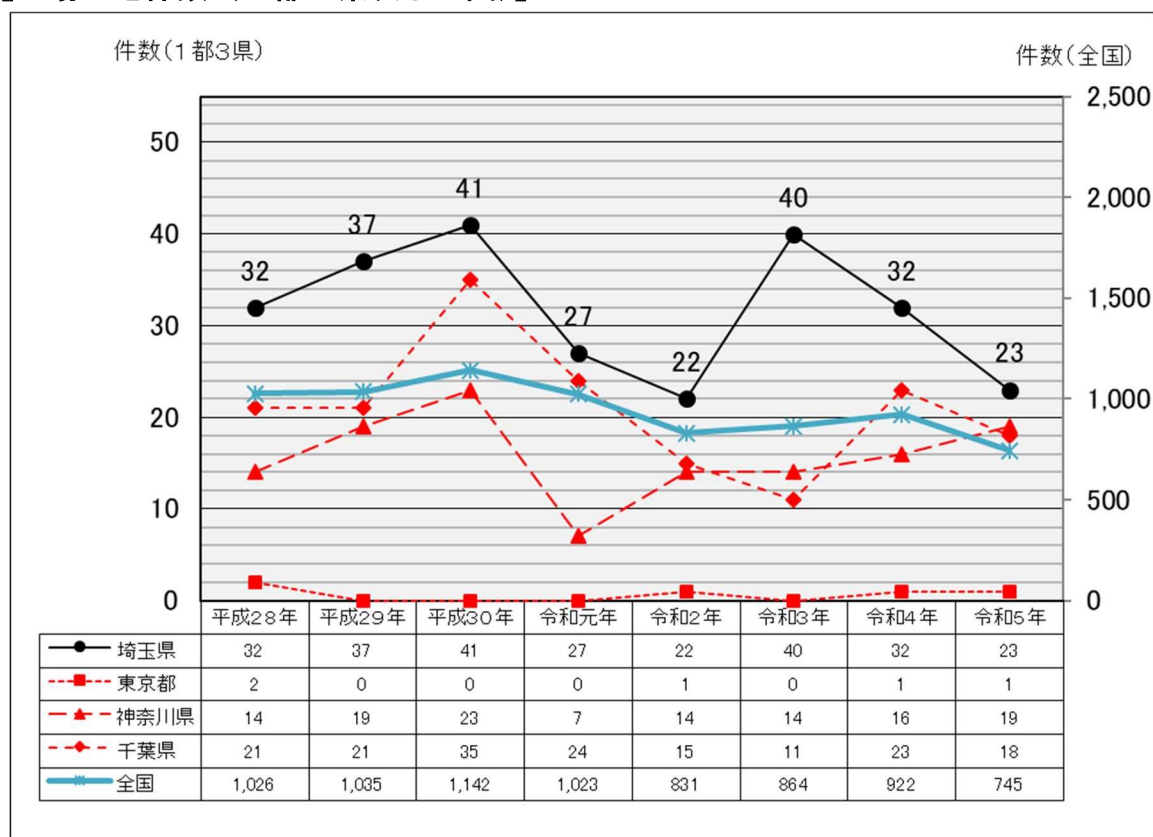
○全国の工場立地件数は745件（前年比19%減）となった。

【工場立地件数】

(件)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
埼玉県	32	37	41	27	22	40	32	23
全国順位	10位	9位	9位	13位	12位	7位	9位	11位
東京都	2	0	0	0	1	0	1	1
神奈川県	14	19	23	7	14	14	16	19
千葉県	21	21	35	24	15	11	23	18
全国	1,026	1,035	1,142	1,023	831	864	922	745

【工場立地件数（1都3県及び全国）】



※ 調査対象：

製造業、電気業、ガス業、熱供給業の用に供する工場又は研究所を建設する目的をもって、1,000平方メートル以上の用地（埋立予定地を含む）を取得（借地を含む）したもの

資料：経済産業省「工場立地動向調査」（令和5年）

(2) 業種別工場立地動向

○令和5年の工場立地件数23件を業種別にみると、「食料品製造業」(4件)、「生産用機械器具製造業」(4件)が最も多く、次いで、「化学工業」(3件)、「金属製品製造業」(3件)、「印刷・同関連業」(2件)、「業務用機械器具製造業」(2件)となった。

○立地面積252千㎡を業種別にみると、「生産用機械器具製造業」(42千㎡)が最も大きく、次いで、「金属製造業」(38千㎡)の順に大きかった。

【業種別工場立地件数の推移(埼玉県)】

(単位：件・千㎡)

	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積
食料品	6	14	8	64	4	13	8	41	6	55	10	200	11	263	4	23
飲料・たばこ・飼料			1	x	1	x							1	x		
織			1	x							1	X	1	x		
木材・木製品	1	x														
家具・装備品					2	x										
パルプ・紙加工品	2	x	1	x	3	40			1	x	1	X	1	x		
印刷・同関連	2	x	3	15			2	x	1	x	2	X			2	x
化学	1	x	3	17	5	71	3	8	1	x	2	X	2	x	3	27
石油・石炭製品					1	x										
プラスチック製品			3	12	3	77			1	x	2	X	1	x	1	x
ゴム製品			1	x									1	x		
皮革・同製品																
窯業・土石																
鉄鋼	1	x	2	x	1	x	2	x			3	28	1	x		
非鉄金属							1	x							1	x
金属製品	2	x	4	17	7	42	3	22	3	12	4	48	4	13	3	38
はん用機械					3	6	1	x	2	x	2	X	3	11		
生産用機械	3	9	2	x	3	21	2	x	1	x	6	78	4	40	4	42
業務用機械			1	x	1	x			1	x	2	X	1	x	2	x
電子部品・デバイス	1	x	2	x	1	x			1	x	1	X				
電気機械	3	17	1	x	1	x	1	x	1	x					1	x
情報通信機械	1	x														
輸送用機械	6	93	4	17	4	153	4	39	1	x	3	92	1	x	1	x
その他の製造業	3	26			1	x			2	x	1	X			1	x
電気業																
ガス業																
熱供給業																
合計	32	283	37	316	41	524	27	163	22	180	40	527	32	425	23	252

※ 平成20年から日本標準産業分類第12回改定、平成26年から同第13回改定を適用。

※ 2件以下の場合、個別企業の面積が推計可能となるため、企業情報取扱い厳格化の観点から「X」と表示。

資料：経済産業省「工場立地動向調査」(令和5年)